



# 平成23年度政府予算案(肝炎対策関連)



厚生労働省 健康局 疾病対策課 肝炎対策推進室

# 肝炎総合対策の5本柱

平成23年度政府予算案

238億円（236億円）

うち特別枠で  
40億円

## 1. 肝炎治療促進のための環境整備 152億円（180億円）

- 肝炎患者支援手帳事業【特別枠】
- 地域肝炎治療コーディネーター養成事業【特別枠】

## 2. 肝炎ウイルス検査の促進 55億円（26億円）

- 特定感染症検査等事業における出張型検診の実施【特別枠】
- 肝炎ウイルス検診への個別勧奨メニューの追加【特別枠】

## 3. 肝疾患診療体制の整備、医師等に対する研修、 相談体制整備などの患者支援 等 7億円（8億円）

## 4. 国民に対する正しい知識の普及啓発 2億円（2億円）

- 肝炎検査受検状況実態把握事業【特別枠】

## 5. 研究の推進 21億円（20億円）

- 健康長寿社会実現のためのライフイノベーションプロジェクト（肝炎分）【特別枠】

# 1. 肝炎治療促進のための環境整備 152億円（180億円）

## 肝炎治療特別促進事業（医療費助成） 151億円（180億円）

B型・C型ウイルス性肝炎に対するインターフェロン治療及び核酸アナログ製剤治療への医療費助成を行う。

実施主体	都道府県
対象者	B型・C型ウイルス性肝炎患者
対象医療	<ul style="list-style-type: none"><li>・ B型・C型肝炎の根治を目的としたインターフェロン治療</li><li>・ B型肝炎の核酸アナログ製剤治療</li></ul>
自己負担 限度月額	原則1万円 (ただし、上位所得階層については2万円)
財源負担	国:地方=1:1
平成23年度予算(案)	151億円
総事業費	302億円

## **【特】**肝炎患者支援手帳の作成・配布

0.5億円

B型・C型肝炎患者等に対して、肝炎の病態、治療方法に関する制度等を記載した「肝炎患者支援手帳」を作成・配布し、今後の適切な治療を促進する。



## **【特】**地域肝炎治療コーディネーターの養成 0.7億円

市町村の保健師等に対して、B型・C型肝炎に関する既存制度の知識などを習得させ、肝炎患者等が適切な治療を受けられるようコーディネートができる者を養成する。

